

第12回シーハットシネマ ~大スクリーンと高音質で見る名作映画~

PERFECT DAYS

上映作品
パーフェクト・デイズ
2023年・124分

第76回カンヌ国際映画祭最優秀男優賞受賞

主演
役所広司



2025年

2月2日(日) シーハットおおむら
さくらホール

①11時上映 (10時30分開場)
②14時上映 (13時30分開場)

【全席自由】前売 一般 800円 ※未就学児入場不可 ※当日各200円増

チケット取り扱い 発売日：12月5日(木)~

◎シーハットおおむら体育棟窓口
(受付時間9:00~17:00)

◎シーハットおおむら公式HP
チケット購入ページ⇒



主催 (一財) 大村市文化・スポーツ振興財団 後援 大村市教育委員会
お問合せ シーハットおおむら TEL0957-20-7207(休館日を除く9:00~17:00)



(C)2023 MASTER MIND Ltd.



シーハットおおむら自主事業

PERFECT DAYS

こんなふうに、生きていけたなら



あらすじ

「パリ、テキサス」「ベルリン・天使の詩」などで知られるドイツの名匠ビム・ベンダースが、役所広司を主演に迎え、東京・渋谷を舞台にトイレの清掃員の男が送る日々の小さな揺らぎを描いたドラマ。2023年・第76回カンヌ国際映画祭コンペティション部門で、役所が日本人俳優としては「誰も知らない」の柳楽優弥以来19年ぶり2人目となる男優賞を受賞した。

東京・渋谷でトイレの清掃員として働く平山。淡々とした同じ毎日を繰り返しているように見えるが、彼にとって日々は常に新鮮な小さな喜びに満ちている。昔から聴き続けている音楽と、休日のたびに買う古本の文庫を読むことが楽しみであり、人生は風に揺れる木のようにもあった。そして木が好きな平山は、いつも小さなフィルムカメラを持ち歩き、自身を重ねるかのように木々の写真を撮っていた。そんなある日、思いがけない再会を果たしたことをきっかけに、彼の過去に少しずつ光が当たっていく。



東京・渋谷区内17カ所の公共トイレを、世界的な建築家やクリエイターが改修する「THE TOKYO TOILET プロジェクト」に賛同したベンダースが、東京、渋谷の街、そして同プロジェクトで改修された公共トイレを舞台に描いた。共演に新人・中野有紗のほか、田中泯、柄本時生、石川さゆり、三浦友和ら。カンヌ国際映画祭では男優賞とあわせ、キリスト教関連の団体から、人間の内面を豊かに描いた作品に贈られるエキュメニカル審査員賞も受賞。また、第96回アカデミー賞の国際長編映画賞にノミネートされた。（映画.comより）



役所広司 Yakusho Kouji

1956年1月1日生まれ。長崎県諫早市出身。長崎県立大村工業高校出身。83年、NHK大河ドラマ『徳川家康』で織田信長役を好演し、脚光を浴びる。その後もテレビドラマ、映画などに数多く出演する。96年には『Shall we ダンス?』などで国内の映画賞で主演男優賞を独占。カンヌ国際映画祭 パルムドールを受賞した『うなぎ』(97)など国際映画祭への出品作品も多く、数々の賞を受賞している。12年、紫綬褒章を受章。

近年では、映画『すばらしき世界』(21)、日曜劇場『VIVANT (ヴィヴァン)』(TBS)などの話題作に出演。23年に公開された『PERFECT DAYS』(本上映作)では第76回カンヌ国際映画祭コンペティション部門において最優秀男優賞を受賞。また、第47回日本アカデミー賞 最優秀主演男優賞、第97回キネマ旬報ベスト・テン 主演男優賞(共に4度目の受賞)など、国内外の数々の映画賞を受賞し、名実ともに日本を代表する俳優の一人として活躍している。

◀ 最新出演作 ▶

- ・映画『八犬伝』(首利文彦監督) 2024年10月公開
- ・映画『雪の花 -ともに在りて-』(小泉堯史監督) 2025年1月24日(金)公開予定

映画おしゃべり会参加者募集！

県内で映画の楽しさを広めているシネマナビゲーター・辻美香さんと好きな映画について語りませんか？映画に詳しくなくても大丈夫！お気軽にご参加ください



第4回：2025年1月11日(土)
14時30分～
中央コミセン第5会議室
参加無料

申込はコチラ↓

